



日本共産党 北区議会議員

のの山けん区政レポート

<https://ken-nonoyama.com/> mail@ken-nonoyama.com

No.721 2024.6.5

日本共産党北区議員団

〒114-8508 王子本町1-15-22

ご相談は
お気軽に **090-2156-3510**

4月からの訪問介護報酬の引き下げで

事業所の「経営苦しい」 8割が



記者会見を行う、左から、そねはじめ都議、山崎たい子区議、田原聖子衆院12区国民運動部長、野口まさと区議、のの山けん区議 =5月30日、TOKYO12HAUS

日本共産党区議団が アンケート調査報告 記者会見ひらく

北区議員団と、そねはじめ都議、田原聖子衆院12区国民運動部長は、5月30日、TOKYO12HAUSで、4月に実施した訪問介護事業所アンケート結果について報告する記者会見を開きました。

田原氏は会見で、調査結果からみた課題を①訪問介護事業所の経営の厳しさが浮き彫りに、②厳しき増す職員への配置と処遇、③行政に対する要望、④障害者への在宅サービス整備にまとめ、報告しました。

記者会見には、6社が取材に。「事業所の苦しい実態について実例を紹介してほしい」、「国や行政にはどういう要望をしていくつもりか」など、質問が次々と寄せられました。

区議会第2回定例会 日本共産党北区議員団の本会議質問

代表質問

6月7日(金)
16:30頃

野口
まさと

個人質問

6月10日(月)
13:30頃

山崎
たい子

個人質問

6月10日(月)
14:00頃

のの山
けん



計画策定検討の改善を

2つの住民団体が区長に要請

やさしいまちをつくる会きたくと、住民本位の赤羽まちづくりを進める会は5日、山田区長に対し、「赤羽駅周辺地区まちづくり基本計画策定検討に関する要請書」を提出しました。

検討会会長が 異例の取りまとめ

先に開かれた第5回基本計画策定検討会では、事務局（区）が提案した

中間報告案に対し、委員からの異論が相次ぎ、会長が中間報告の決定と説明会の開催を「白紙」とする、異例の取りまとめを行いました。

住民らは「検討委員の発言や会長が下した結論はその通り」とし、会長が「不十分だった」と述べた、①説明不足、②時間不足、③評価方法、④案の絞り込み、⑤市民参加の点で、検討方法の改善を求めました。

中間報告決定前に 住民の意見聴取を

とりわけ、市民参加という点では、中間報告を決定する前に、地域住民の意見を聞く場を保障することや、「子どもの権利と幸せに関する条例」に基づき、子どもたちの声を聞くよう、強く要請しました。（のの山けん）



申し入れを行う住民団体の代表ら 5日、北区役所

赤羽岩淵中運動会



1日に校庭で行われた運動会。好天にも恵まれ、クラス対抗リレーでは、躍動する生徒たちの力走に感動しました。（のの山けん）

八雲神社例大祭



1日と2日に、6年ぶりの開催となった岩淵町・八雲神社の例大祭。本社神輿と水神神輿が元気に地域を練り歩きました。（のの山けん）